

ANAグループ(連結)

※本文中の記載金額、数量は表示単位未満の端数を切り捨てております。

中間期の概況

- 当中間期の連結業績は好況を背景に売上高は過去最高を記録、また減損損失を計上した前中間期と比べ特別損益が大幅に改善したこと等から中間純利益も大幅な増益となり、過去最高の水準を記録しました。
- 主力の航空運送事業においては、ビジネス需要を中心に旅客需要が堅調に推移したこと等により増収となりました。
- 原油価格が依然高水準にとどまっているなか、引き続き運航コストの削減を徹底してその影響を最小限にとどめる努力を続け、営業利益はほぼ前中間期並を確保することができました。

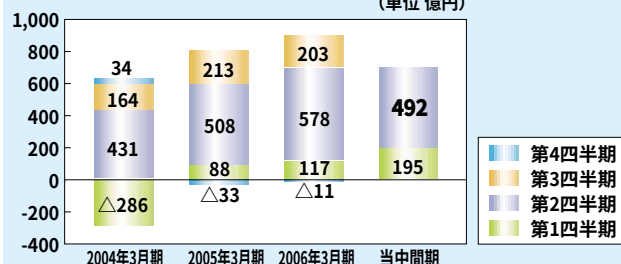
■ 経営成績

(単位: 億円)

	当中間期	前中間期	増減	前年同期比 (%)
営業収入	7,528	6,909	619	109.0
営業費用	6,840	6,213	627	110.1
営業利益	687	695	△ 8	98.8
営業外損益	△ 107	△ 101	△ 6	—
経常利益	579	594	△ 14	97.6
特別損益	△ 11	△ 147	136	—
当期純利益	332	197	135	168.8

■ 四半期ごとの営業利益の推移

(単位: 億円)



航空運送事業の売上高

(単位: 億円)

事業年度		当中間期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	前中間期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)	増 減	
区 分					
航空運送事業	国内線	旅 客 収 入	3,729	3,543	186
		貨 物 収 入	151	145	6
		郵 便 収 入	45	39	6
		手 荷 物 収 入	1	1	0
		小 計	3,928	3,729	198
	国際線	旅 客 収 入	1,382	1,152	230
		貨 物 収 入	285	256	29
		郵 便 収 入	16	13	2
		手 荷 物 収 入	2	2	△ 0
		小 計	1,686	1,424	262
	航空事業収入合計		5,614	5,154	460
	そ の 他 の 収 入		678	579	98
	合 計		6,293	5,733	559

(注) 事業区分内の内訳は内部管理上採用している区分によっています。
各収入は事業区分(セグメント)間の売上高を含んでおります。

輸送実績

区分	事業年度	当中間期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	前中間期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)	前年同期比 (%)
国内線	旅客数(万人)	2,339	2,327	100.5
	座席キロ(億席キロ)*1	314	309	101.7
	旅客キロ(億人キロ)*2	204	203	100.8
	利用率(%)*3	65.1	65.7	△ 0.6
	貨物輸送重量(千トン)	223	210	106.4
	貨物輸送量(百万トンキロ)	216	203	106.1
	郵便輸送重量(千トン)	44	40	109.5
国際線	郵便輸送量(百万トンキロ)	47	43	110.5
	旅客数(万人)	223	199	112.0
	座席キロ(億席キロ)*1	128	125	101.9
	旅客キロ(億人キロ)*2	99	92	107.9
	利用率(%)*3	77.9	73.5	4.4
	貨物輸送重量(千トン)	127	117	108.5
	貨物輸送量(百万トンキロ)	577	543	106.2
その他	郵便輸送重量(千トン)	7	6	109.1
	郵便輸送量(百万トンキロ)	31	28	113.4

(注) *1. 座席キロ: (座席数) × (運航キロメートル)
*2. 旅客キロ: (旅客数) × (運航キロメートル)
*3. 利用率: (旅客キロ) ÷ (座席キロ)
4. 国内線にはIBEXエアラインズ(株)、北海道国際航空(株)およびスカイネットアジア航空(株)とのコードシェア便実績を含みます。
5. 国際線にはユナイテッド航空(成田～ニューヨーク線、関西～ホノルル線)およびエバー航空とのコードシェア便実績を含みます。
6. 国内線、国際線ともにチャーター便実績を除いております。
7. 国内線深夜貨物定期便実績を含みます。

● 連結対象会社の状況

(2006年9月30日現在)

連結子会社 98社(新規連結3社・除外3社)
持分法適用会社23社(新規なし・除外なし)

ANAグループ（連結）

中間連結貸借対照表

（単位 億円）

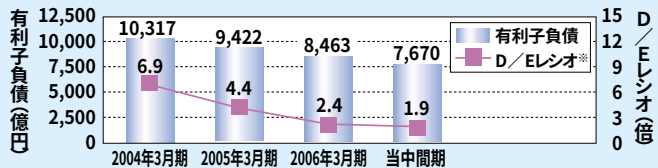
	当中間期 (2006年9月30日現在)	前期 (2006年3月31日現在)
〈資産の部〉		
流動資産	4,992	5,303
現金及び預金	2,340	2,344
営業未収入金	1,232	1,133
有価証券	38	246
たな卸資産	621	579
繰延税金資産	123	235
その他	635	764
固定資産	11,394	11,354
有形固定資産	9,335	9,274
建物及び構築物	1,625	1,656
航空機	5,363	4,923
土地	973	978
建設仮勘定	1,046	1,396
その他	327	318
無形固定資産	423	418
投資その他の資産	1,634	1,662
投資有価証券	637	608
繰延税金資産	388	427
その他	608	625
繰延資産	7	10
資産合計	16,394	16,668

	当中間期 (2006年9月30日現在)	前期 (2006年3月31日現在)
〈負債の部〉		
流動負債	4,642	4,808
支払手形及び営業未払金	1,871	1,707
短期借入金	59	86
一年以内に返済する長期借入金	746	957
一年以内に償還する社債	450	450
賞与引当金	191	141
その他	1,322	1,465
固定負債	7,735	8,325
社債	1,950	2,400
長期借入金	4,464	4,568
退職給付引当金	1,109	1,073
その他	212	282
負債合計	12,377	13,134
（有利子負債）	7,670	8,463
少数株主持分	—	71
〈資本の部〉		
資本金	—	1,600
資本剰余金	—	1,256
利益剰余金	—	526
その他有価証券評価差額金	—	94
為替換算調整勘定	—	△ 3
自己株式	—	△ 10
資本合計	—	3,463
負債、少数株主持分、資本合計	—	16,668

〈純資産の部〉		
株主資本	3,651	—
資本金	1,600	—
資本剰余金	1,257	—
利益剰余金	801	—
自己株式	△ 6	—
評価・換算差額等	286	—
その他有価証券評価差額金	87	—
繰延ヘッジ損益	205	—
為替換算調整勘定	△ 6	—
少数株主持分	78	—
純資産合計	4,016	—
負債純資産合計	16,394	—

*当期より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」を適用しております。

有利子負債・D／Eレシオ



※D／Eレシオ＝有利子負債÷自己資本（株主資本＋評価・換算差額等）
※前中間期までは自己資本に「繰延ヘッジ損益」は含まれておりません。
（注）貸借対照表に含まれない未経過リース料残高（リース債務）2,998億円を含めると当中間期の有利子負債は10,668億円となり、D／Eレシオは2.7倍となります。

中間連結損益計算書

（単位 億円）

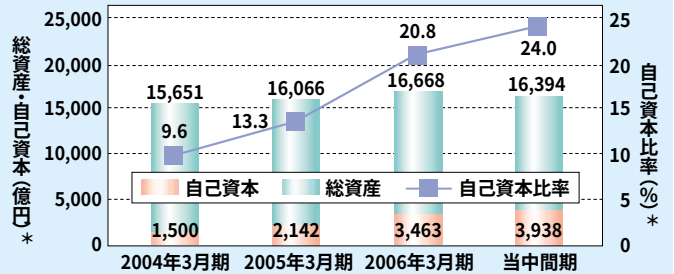
	当中間期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	前中間期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)
営業収入	7,528	6,909
営業費用	6,840	6,213
営業利益	687	695
営業外収益	69	82
営業外費用	177	183
経常利益	579	594
特別利益	22	71
特別損失	33	219
税引前中間純利益	568	446
法人税、住民税及び事業税	210	325
法人税等調整額	19	△ 56
少数株主利益又は損失（△）	5	△ 19
中間純利益	332	197

航空運送事業セグメント営業費用内訳

（単位 億円）

	当中間期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	前中間期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)	増減
燃油費・燃料税	1,092	840	252
空港使用料	524	506	18
航空機材賃借費	437	450	△ 13
減価償却費	379	327	52
整備部品・外注費	311	270	40
人件費	1,166	1,115	50
販売手数料	449	395	53
外部委託費	389	353	35
その他	933	846	87
合計	5,685	5,107	578

総資産・自己資本推移



*前中間期までは自己資本に「繰延ヘッジ損益」は含まれておりません。

事業別セグメント情報

（単位 億円）

		当中間期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	前中間期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)
航空運送事業	国内線	3,928	3,729
	国際線	1,686	1,424
	その他	678	579
	営業収入計	6,293	5,733
	営業費用	5,685	5,107
	営業利益	607	626
旅行事業	営業収入	1,090	1,041
	営業費用	1,065	1,014
	営業利益	24	26
ホテル事業	営業収入	334	323
	営業費用	302	313
	営業利益	31	9
その他の事業	商事・物販	712	630
	情報通信	123	122
	その他	159	175
	営業収入計	995	928
	営業費用	971	898
	営業利益	23	29

営業収入計	8,713	8,027
セグメント間消去	1,184	1,118
連結営業収入	7,528	6,909
営業費用計	8,025	7,334
セグメント間消去	1,184	1,121
連結営業費用	6,840	6,213
連結営業利益	687	695

■航空運送事業 国内線は堅調なビジネス需要に加え、「旅割」等の導入で個人旅行需要の喚起を図った結果、旅客数は前中間期を若干上回り、運賃改定等による旅客単価の向上もあって増収となりました。国際線はビジネス、旅行需要とも概ね好調に推移して旅客数、収入とも大幅に増加しました。貨物事業は国内線の深夜貨物定期便を拡充し、国際線では貨物専用機を増機したこと等から取扱重量、収入とも前中間期に比べ増加しました。

■旅行事業 国内、海外ともに旅行需要は堅調に推移するなか、積極的に新たな企画商品を投入したこともあり増収となりましたが、燃油費高騰による仕入値の上昇等により営業減益となりました。

■ホテル事業 旗艦ホテルである東京をはじめ各ホテルとも概ね景気回復を背景に増収増益となりました。なお、当中間期において沖縄地区の2ホテルをグループ外へ譲渡しました。

■その他の事業 本セグメントの売上の過半を占める全日空商事（株）（商事・物販業）が増収増益となったこと等から増収となりましたが、前期に全日空ビルディング（株）の一般向け賃貸事業をグループ外へ譲渡したこと等により営業利益は前中間期を下回りました。

連結キャッシュ・フロー

（単位 億円）

	当中間期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	前中間期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,138	864
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 355	△ 401
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 838	△ 370
4. 現金及び現金同等物の換算差額	△ 1	5
5. 現金及び現金同等物増減額	△ 56	97
6. 現金及び現金同等物の期末残高	2,371	1,730

（参考）当中間期の設備投資額1,220億円（前中間期1,346億円）

中間連結財務諸表

2006年4月1日～2006年9月30日

決算に関する資料等は当社ホームページでもご覧いただけます。
HP (<http://www.ana.co.jp>) → IR情報 → 決算情報 → 決算短信

※本文中の記載金額、数量は表示単位未満の端数を切り捨てております。

ANAグループ(連結)

中間連結株主資本等変動計算書

(単位 億円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
2006年3月31日残高	1,600	1,256	526	△ 10	3,372	94	—	△ 3	90	71	3,534
当中間期中の変動額											
剰余金の配当(注)			△ 58		△ 58						△ 58
中間純利益			332		332						332
自己株式の取得				△ 1	△ 1						△ 1
自己株式の処分		1		5	6						6
連結範囲の変動			△ 0		△ 0						△ 0
株主資本以外の項目の 当中間期中の変動額(純額)						△ 6	205	△ 3	195	7	203
当中間期中の変動額合計	—	1	274	3	279	△ 6	205	△ 3	195	7	482
2006年9月30日残高	1,600	1,257	801	△ 6	3,651	87	205	△ 6	286	78	4,016

(注) 2006年6月の定時株主総会における利益処分項目

中間個別財務諸表

2006年4月1日～2006年9月30日

ANA(個別)

損益計算書

(単位 億円)

	当中間期 (2006年4月1日から 2006年9月30日まで)	前中間期 (2005年4月1日から 2005年9月30日まで)
営業収入	6,488	5,926
営業費用	5,913	5,331
営業利益	575	594
営業外収益	67	72
営業外費用	174	149
経常利益	468	518
特別利益	16	46
特別損失	36	79
税引前中間純利益	448	484
法人税、住民税及び事業税	158	288
法人税等調整額	28	△ 82
中間純利益	261	279
前期繰越利益	—	93
中間未処分利益	—	372

貸借対照表

(単位 億円)

	当中間期 (2006年9月30日現在)	前期 (2006年3月31日現在)
〈資産の部〉		
流動資産	4,465	4,545
固定資産	10,431	10,504
繰延資産	5	6
資産合計	14,901	15,056
〈負債の部〉		
流動負債	3,990	3,987
固定負債	7,178	7,737
負債合計	11,168	11,724
〈資本の部〉		
資本金	—	1,600
資本剰余金	—	1,253
利益剰余金	—	391
その他有価証券評価差額金	—	90
自己株式	—	△ 4
資本合計	—	3,331
負債・資本合計		15,056
〈純資産の部〉		
株主資本		
資本金	1,600	—
資本剰余金	1,253	—
利益剰余金	595	—
自己株式	△ 5	—
株主資本合計	3,442	—
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	86	—
繰延ヘッジ損益	204	—
評価・換算差額等合計	290	—
純資産合計	3,733	—
負債純資産合計	14,901	—